

連盟だより

2017年4月5日 第266号

発行：北海道道央地区勤労者山岳連盟 責任者：長水 洋

1面
雪崩事故防止
アピール

2面
第44回
定期総会報告

山の雪崩事故防止に関する注意喚起について



*これらの商品（写真）を推奨しているものではありません

2017年3月 日
北海道道央地区勤労者山岳連盟
会長 長水 洋
理事長 松浦 孝之
遭難対策部 久保 静児

連日のように新聞やテレビで報道されているとおり、3月27日、栃木県那須町湯本の「那須温泉ファミリースキー場」付近で表層雪崩が発生し、「春山安全登山講習会」に参加してラッセル訓練を行っていた高校生らが巻き込まれ、県立高校山岳部の男子生徒7人と顧問の男性教員1人が死亡し、他にも40名以上が負傷する大惨事となりました。

当連盟においても、直近では2012年12月16日、十勝山系三段山(1,748m)で百松山岳会の7人パーティが通称二段目の急斜面をスキーで滑降中に雪崩が発生し、男性会員(75歳)が雪崩に埋没し、低酸素性脳症で死亡する事故が発生しています。

また、春山の道内の雪崩事故としては、1992年5月2日、利尻山(1,721m)で札幌登攀倶楽部の2人パーティが西壁大斜面をトラバース中に表層雪崩が発生し、女性会員(42歳)が雪崩に埋没して死亡する事故が起きています。

この4月から各山岳会では、新入会員を迎えて春山登山シーズンが始まりますが、会員の皆さんは「雪崩」や「低体温症」への対策は万全ですか。

- 「雪崩」から身を守るためには、入山までの天候状態や積雪状態の情報収集が大切です。特に、今まで大丈夫だったから雪崩は起きないという先入観は捨て、改めて積雪の状態を把握した上で雪崩地形を判断すること。ルート上の積雪状態の安定性をスノーピットテストで必ず確認すること。開けた斜面では、複数のメンバーが一箇所に集まらないように分散して行動する。ビーコン・プローブ・シャベルの必携装備は全員で確認すること。
- 春山では「低体温症」にも注意する必要があります。メンバーの服装やツェルト・ガスコンロなどの装備も重要です。リーダーは行動中のメンバーの体調を常に把握し、天候が急変した場合の進退やルート選定を慎重に判断すること。
- 登山計画の山行審議では、行動計画等に無理が無いかわりに厳しくチェックする。所属する山岳会では経験の無い山域の計画は、他の山岳会の経験者の意見も参考にすること。以上、各山岳会及び各会員は、「死亡事故を決して起こさない・起こさせない」という強い決意をもって、安全登山を実行してください。

道央連盟第40回定期総会

3月5日 りんゆうホールにて

活動の見直しを含め、
今年度の事業を決定

3月5日りんゆうホールで第40回の定期総会が開かれました。

代議員50名(出席率74%)が参加して昨年度の活動報告・会計報告、今年度の活動方針・会計方針、規約一部改訂が満場一致で決まりました。

連盟活動の見直し決定

昨年の総会で決定していた「連盟活動の見直し」については、登山スクール、登山交流会、道央連盟独自の近郊の登山道整備連盟だよりの定期発行等は取りやめ、「教育部」は「登山分科委員会」に改編等を決めました。



全国連盟の来賓として石川副理事長、登山時報告担当の渡辺事務局員が挨拶しました。

各会や会員の要望を採用

また、昨年行った、フリークライミングビレー研修会などのように、会員の要望が強い要望等は理事会で検討して引き続き実施していくことも含まれています。

800名の連盟を目指しましょう

会員数は昨年と同数の19会707名です。高齢化により大きく減らした会もありましたが、二ヶタ近く会員を増した札幌中央労山、バビシェ、さっぽろ山遊会もあり、この経験を今年度生かして、どの会も新しい会員を迎えて、楽しい山行を広げていきたいものです。

新三役紹介 会長 長水洋(登攀クラブ) 副会長 片寄貞子(山びこ) 佐藤信二(バビシェMC)
理事長 松浦孝之(山びこ) 副理事長 大野茂(こだまクラブ) 事務局長 古田雄一(百松山岳会)



今年も、総会の中にグループ討論を入れ全員から発言をいただきました。
議案は全員の賛成で議決されました



今年も総会終了後、懇親会をおこないました。登山のビデオ鑑賞、会員による器楽演奏も楽しみました。

北海道・山岳店 秀岳荘

<http://www.shugakuso.com>

(北大店) 札幌市北区北12条西3丁目 営業時間 AM10:00~ PM7:00 TEL 011(726)1235 ● 月曜定休
(旭川店) 旭川市忠和5条4丁目 営業時間 AM10:00~ PM7:00 TEL 0166(61)1930 ● 月曜定休
(白石店) 札幌市白石区本通1丁目 営業時間 AM10:30~ PM7:30 TEL 011(860)1111 ● 水曜定休